



学びの虹

東京都立鹿本学園 学校通信 令和6年9月20日号

東京都立鹿本学園

校長 堀江 浩子

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

先生たちの夏やすみ

「秋はまだかな」と恋しくなるほど、まだまだ暑さが続いています。9月2日に、子供たちの元気な顔やあいさつに触れ、学校は子供たちが戻ってくると「生き生きするな」と感じました。2学期もよろしくお願いたします。今回の夏休みは、「南海トラフ地震臨時情報」が初めて発令、台風等の「集中的な豪雨による被害」及び「落雷の回数の多さ」など、「自然災害」が多かったと考えます。また、今でも、暑さそのものに「身を守る」ことが必要となっていますので、今後更に暑さが増した場合も更なる対応を想定していかなければなりません。

さて、始業式の際にある生徒に「先生たちは、夏休み何しているの?」と質問されました。確かに知らないなと考え、一部を紹介します。

様々な研修から学び、自己研鑽に励む

教職員は、研修センターや大学等で受講したり、学校で主催する研修に参加したりしています。座学だけではなく、施設・事業所等の見学や形態食を調理できるようにするための再調理研修など、バラエティに富んだ内容です。また、本校ではテレワークを活用し、オンラインでの研修も行いました。また、学校全体で災害時訓練(研修)を行いました。※今後HPに掲載。

★肢体不自由教育部門の学校介護職員さんの個人研修では、個に応じた教材制作もあります。早速子供たちのお気に入りとなっています。いつも、ありがとうございます。



拡大危機管理研修(災害時訓練)



学校の宿題(課題)は、これからも改善に努めます。

保護者の方の適切な御提言により夏休み中に、教室環境の整備が、はかどりました。ありがとうございました。学校は、今できることから東京都教育委員会と連携しながら、施設の環境整備に努めていきます。



★東京都教育委員会と進めている内容

- ① 医療的ケアバスの乗降場所及び保護者駐車場の雨よけ(オーニングの設置)
- ② 保護者駐車場のラインの変更

★遂に実現(特別教室の増築: R8着工予定)

- ※現段階においては、特別教室(仮設)を第1グラウンドに建設し教室確保をしていきます(N部門)
- ※予算上の都合で変更することもあります

～読書推進月間について～

本校では、毎年読書週間の前後1か月に当たる10月～11月を読書推進月間として設定しています。この期間中は次のような内容で児童・生徒の読書活動推進を図っています。

- ①全校の児童・生徒に「読書カード」を配布し、本を借りるごとにシールを貼ります。
- ②読書推進月間にたくさんの図書を借りた児童・生徒を2学期終業式内で表彰します。
- ③図書紹介及び新着本の貸し出しを行います。
- ④外部専門員を活用したお話し会などを日頃の授業に積極的に取り入れます。

児童・生徒の皆さんが素敵な本との出会いができるようサポートしてまいります。保護者の皆様におかれましては、御理解と御協力をお願いいたします。

読書推進月間担当 志水 崇人

～知的障害教育部門中学部 作業学習カフェ班について～

知的障害教育部門中学部のカフェ班が、今年度より「Café Drip (カフェ ドリップ)」として、**10月9日(水)**より始動いたします！「Café Drip」では、コーヒー(ホット、アイス)、紅茶(ホットのみ)、ハーブティ(ホットのみ)を、各100円で販売いたします。

カフェ班の活動は、作業学習の一環として「販売活動の中でお客様に接したり、お金の扱い方を学んだりすることを通して社会性を養うこと」をねらいとしています。「このお店に来てよかった」と思っていただけ「いらっしゃいませ」を、「また来たい」と思っていただけ「ありがとうございました」を繰り返し練習しております。

今年度より、店名のとおり、一杯一杯「ドリップ」をして提供をしていきます。そのため、少々お時間がかかることもあるかもしれませんが、そんな時間もゆったりと過ごしていただければと思います。みなさま、どうぞお越しくださいませ。

○営業時間：【毎週水曜日 10:30～11:20】

11:15でオーダーストップとなります

○場所：【N棟1階 多目的ホール】

*予約制ではありません。



知的障害教育部門中学部作業(カフェ)担当 園田 智奈美